



それが、最高の  
ほめ言葉。



熊本県菊池郡 丁邸

「この家で飲む  
お酒はうまい！」

結婚するのと同時に、  
新居を建てることを決意した一組の夫婦。  
等身大サイズの平屋の中には、  
2人らしい暮らしの形が息づいている。  
そんな夫婦の、ある休日にお邪魔した。

休日の午後の楽しみは  
大好きな台所から始まる

ある休日の午後、T邸では少し早い夕食の準備が始まっていた。ダイニングを兼ねた「コの字型」のキッチンに、夫婦2人が入ってもゆったり動きやすい。何はともあれお酒が大好きなお二人。キッチン奥の酒瓶コーナーを眺めて「今日は何ば飲もうかねえ」と肴を仕込むご主人は、すでに1、2杯引つけている様子。さあ、日の高いうちから自宅居酒屋開店！ 朗らかな奥さまと、杯を重ねることに饒舌になるご主人の楽しい会話が響く。

お二人が結婚したのは2年前。後々のローンのことを考えて、すぐに「家を建てよう」と決めた。幸い土地は親戚から譲ってもらえることになり、あとはどこで建てるか。そんなとき、奥さまがネットで見つけたのが、「SO

RAデザイン」の家だった。「このコの字型のキッチンに『目惚れして、すぐに事務所に伺うと、田崎社長がゆるーく対応してくれました（笑）。それが楽しく、妙に安心感があつて」と笑う奥さま。その自然体な姿勢が二人の肌に合い、「絶対ここで建てたい!」と、決断した。

大容量の食器棚は、中  
のものが程よく見える  
モールガラスで、「見せる  
」と「隠す」を両立



「この家で飲む  
お酒はうまい!」  
それが、最高の  
ほめ言葉。

「お、おでんが煮えてきたばい」。  
「つまみ食いはダメよ」。

私の  
好きな場所

【キッチン&ダイニング】

コの字型のキッチンの中でイスに座って、テレビを観たり音楽を聴くのが至福の時間。2人で料理したり、お客様をおもてなしたりと、様々な表情を見せる場所



ここでいただく料理は  
なぜだか、妙においしい。

「普通のクロスはイヤだ」と板  
張りにした天井が、空間に優  
しさをプラス。お気に入りのレ  
ザーのチェアもよく似合う



キッチンカウンター下は、調  
理器具やゴミ箱などがたっ  
ぷり収まる収納空間



天然杉の無垢材が、足触りも優しい。  
味わいあるインテリアの引き立て役

「この家で飲む  
お酒はうまい！」  
それが、最高の  
ほめ言葉。



リビングからウッドデッキを通  
して子ども部屋が見える。気  
配が感じられる通りに



夫婦の「好き」「楽しい」を  
図面に落とし込んで

家のプランを考える際、最初  
に1枚のボードを渡された。「お  
二人のお仕事や趣味、好きなこ  
とを自由に描いてください。写  
真やイラストをつけてもいいで  
すよ」とのこと。夫婦が綴ったのは、  
「友達が多くて、人を呼ぶのが好  
き」「バーベキューが好き」「お酒が  
好き」など。「家づくりのことを  
何も勉強しないままSORAデ  
ザインでの家づくりを決めちゃっ  
たので、これから何が始まる  
と？」ってドキドキ、ワクワクしま  
したね。ボードは勢いで書き上げ  
ました(笑)と奥さま。ここに描  
いたライフスタイルが、そのまま  
この家の形になった。友人がたく  
さん集えるダイニングキッチン。  
酒瓶のサイズに合わせられる可  
動棚、広いリビングの隣に、バーベ  
キューも楽しめるウッドデッ  
キ。その向こうに将来の子ど  
も部屋も作られ、ウッドデッキを  
中心に生活空間が展開してい  
る。図面に夫婦は「目惚れ。ほぼ  
一発OKで進んだという。

急がず、慌てず、納得して  
マイペースで進められた

「SORAデザイン」のスタッフ  
と自然体で接することができる  
のも嬉しかったというお二人。  
「社長の田崎さんはもはや香み  
仲間だし(笑)、会社と客という  
より、仲間や同志のような関係  
性だった」とご主人。「ありがた  
かったのは、決断を急かされず、  
あせらずマイペースで考えられま  
した。ガツガツしてない感じは、  
普通の会社にはない雰囲気か  
も」と奥さまも付け加える。

そんな気さくな関係性のおか  
げで、要望も気軽に言いやすかつ  
た。工事が進むと現場で「どんな  
家電を何個置きたい?」「パソコ  
ンには電源が4個はあった方がい  
い」「インテリアを細々飾るタイ  
プじゃないなら、食器棚は中が見  
えにくいモールガラスに」など、細  
かな点までいろんな提案をして  
くれた。「免震機能のUFO-E  
も当然のように入れてくれた  
し、家電選びの助言や壁掛けテ  
レビの据え付けまでしてくれて  
(笑)。本当に安心して何でもお  
任せできました」と奥さま。

「この家で飲む  
お酒はうまい！」  
それが、最高の  
ほめ言葉。

「自分の家って、本当、よかね  
しみじみ、語り合う。」

晩酌タイムが、この家で2人  
が楽しみにしている時間の1  
つ。こだわって選んだ卓上照  
明の暖光が、宅飲みをオシャレ  
に照らしてくれる

右／奥さまが自分で作っ  
たドライフラワーが、玄関  
で出迎えてくれた。 左  
／共働きで手入れが大  
変だからと、あえて木を少  
なめに配した外構



週末や休日には、この家に夫婦それぞれの友人や家族など多くの人が訪れる。キッチンカウンターには最大9人座れて、リビングやウッドデッキまで広げれば、楽しいバーベキューや大宴会！泊まることも多いので、布団をたくさん収納できるスペースも確保している。本当に二人らしく楽しめる家なのだ。

「この家に住み始めて、家に似合うようなオシャレな部屋着を揃えたんですよ」と微笑む奥さま。それまではあまり興味がなかった雑貨集めも、夫婦2人ではまり始めた。2人らしくつづいた家が、さらに2人の暮らしを豊かにしていく。「こんなにお酒がおいしく飲める家に住めて、幸せです！」。

夫婦の楽しい暮らしを  
より2人らしく輝かせる家

奥さまのお気に入りポイントの1つが、ウッドデッキから入ってすぐランドリールームとお風呂がある動線だ。仕事で現場作業もあるご主人や、将来子ども達が外で遊び回って汚した洋服は、ウッドデッキから家に入って洗濯機に放り込み、そのままお風呂

置きたい家具や家電、酒瓶に合わせて収納棚も設置。これがとても便利！



寝室には見えるクローゼット。  
片付けやすさと省スペースを  
兼ね備えている

ランドリー空間の引き戸を開けるとウッドデッキが広がる。ここからも出入りできるので、外からお風呂に直行もできる



上手に暮らすための  
小さな工夫、いっぱい。

ダイニングからつながったカウンターに、大きめの洗面台。掃除のしやすさにもこだわったポイント。台は洗濯物を畳んだり作業台にも使える